

九段中等教育学校 統合型校務支援システム導入委託 選定・評価基準、配点表

評価結果表

		評価項目	評価の視点・判断基準	配点	A社	B社
提案書提出者の選定基準	A	経営規模	経営規模の妥当性（資本金 等）	5×8	40	40
	B	経営成長性	売上高・営業利益の成長性（業績推移 等）	5×8	8	8
	C	業務遂行力	業務遂行体制の妥当性（専任できる技術者数 等）	5×8	40	40
	D	履行保証力	履行保証力の有無等（自己資本比率 等）	5×8	40	40
	E	業務執行技術力	当該業務を遂行するために必要な知識・経験（同種・類似業務の実績 等）	5×8	40	40
	F	社会貢献度	社会及び地域への貢献度、姿勢、取組み（ISMS27001等の取得、育児休暇の取得 等）	5×8	40	40
	G	担当者(業務に従事する者を特定すること)	主任 経験年数、当該業務に関連した資格等 主任 当該業務に専念できる時間の有無（手持ち業務量 等） 担当者 経験年数、当該業務に関連した資格等 担当者 当該業務に専念できる時間の有無（手持ち業務量 等）	5×8 5×8 5×8 5×8	40 40 40 40	40 40 40 40
小計 I				400	368	368
1.業務及びシステムに対する理解度						
1-1	本調達の背景、目的・課題及びシステム更改の理由を理解した事業者であるか	九段中等教育学校の現状の課題や特性を考慮して、本調達の背景、目的及びその効果について記載されており、仕様書及び委託内容の記載と整合していること。	10×8	63	71	
1-2	本調達するサービスを提供できる事業者の技術力・信頼性があるか	・社会一般的に利用されているパブリッククラウドサービスを構築・運用した実績があり、技術的スキルや管理体制等を保有している事業者であること。 ・開発、導入、運用におけるコーディネートを任せられることができる実績があること。	10×8	63	69	
1-3	本調達するサービスを導入することによる期待効果	・学校現場の負担軽減のみでなく利用する生徒、保護者の利便性向上などの効果が期待できるか。	10×8	63	68	
2.スケジュール・体制						
2-1	作業スケジュールの具体性や実現性、リスク等を考慮したスケジュールはどうか	仕様書に記載されたスケジュール案に基づき、事業者が想定するスケジュールが記載されていること。	10×8	62	72	
2-2	本業務における体制と役割	・本業務における体制と役割（プロジェクト全体責任者、主たるチームリーダー等）が示されていること。 ・本業務の一部を第三者に委託又は請け負わせる場合は、応札者と再委託先との役割が明確に記載されていること。	10×8	63	71	
小計 II				400	314	351
3.機能要件						
3-1	基本機能要件への対応	・本業務についての機能要件表に対応状況を記載すること。 ・代替機能での対応およびカスタマイズで対応する場合は内容と時期を具体的に記載すること。	10×8	80	80	
3-2	非機能機能要件への対応		10×8	80	80	
3-3	セキュリティ要件への対応		20×8	160	160	
3-4	学籍管理要件への対応		10×8	80	80	
3-5	出欠管理要件への対応		10×8	80	80	
3-6	成績管理要件への対応		20×8	160	160	
3-7	時間割・過案管理要件への対応		10×8	80	80	
3-8	保健管理要件への対応		10×8	80	80	
3-9	ユーザ管理要件への対応		10×8	80	80	
3-10	生徒・保護者連絡要件への対応		10×8	80	80	
3-11	文書管理要件への対応		10×8	64	80	
3-12	任意機能要件への対応		10×8	64	80	
小計 III				1120	1088	1120
4.提案内容						
4-1	提案内容の的確性	・提案内容が本校の要求する内容と合致していること。	10×8	63	71	
4-2	提案内容の実現性	・提案内容に説得性・実現性があること。	10×8	59	72	
4-3	セキュリティ・可用性	・提案内容が本校の要求するセキュリティ・可用性と合致していること。	10×8	56	68	
4-4	保守・サポート	・保守・サポートが本校の要求する内容と合致していること。	10×8	60	66	
4-5	研修・マニュアル	・研修・マニュアルの内容、形式、時期、回数が具体的で了解できること。	10×8	62	67	
5.概算金額						
5-1	令和6年度の運用費用 (初期費用・並行本番運用費用)	・提案費用の妥当性・合理性が十分であること。	5×8	31	33	
5-2	令和7年度～令和10年度の概算運用費用	・概算運用経費の妥当性・合理性が十分であること。	5×8	31	33	
小計 IV				480	362	410
合 計 (小計 I + II + III + IV)				2400	2132	2249
順 位					2	1